

令和 6 年度選挙出前講座実施要領 (高等学校)

1 趣旨

間もなく有権者となる生徒又は選挙権を得て間もない生徒が選挙の重要性を学習することにより、政治や選挙に対する関心を高める。

2 主催

青森県選挙管理委員会、青森県明るい選挙推進協議会
(共催：市町村選挙管理委員会、市町村明るい選挙推進協議会)

3 対象校

対象校は、本講座の実施を希望する高等学校とする。

4 実施時期

実施時期は対象校との協議により決定し、応募校が多数の場合や同時期に重なった場合等は調整する。

5 内容

おおむね次のような内容とするが、各学校の希望等に応じ、適宜内容を工夫して実施する。

(1) 2 時限の場合 (50分+50分=100分)

項 目	時間	内 容
選挙に関する講座	50分	・ 県選管の職員等から選挙の意義などを説明 例) 投票率の推移、若者の低投票率による影響、 選挙の大切さ、選挙運動、選挙違反等
休憩	10分	
立候補者紹介 演説会	10分	・ 生徒又は教員等を候補者とし、演説会を実施
模擬投票 〔実際の投票箱や記 載台などを活用〕	35分	・ 模擬投票 (30分) 受付係、投票用紙交付係、立会人等は生徒が実施 ・ 模擬投票の結果発表 (5分)
まとめ アンケート	5分	・ まとめ ・ アンケート

(2) 1時限の場合(50分)

①模擬投票を実施する場合

項 目	時間	内 容
選挙に関する講座	20分	・ 県選管の職員等から選挙の意義などを説明 例) 投票率の推移、若者の低投票率による影響、 選挙の大切さ、選挙運動、選挙違反等
立候補者紹介 演説会	10分	・ 生徒又は教員等を候補者とし、演説会を実施 ※ 省略可
模擬投票 〔実際の投票箱や記 載台などを活用〕 まとめ アンケート	20分	・ 模擬投票(15分) 受付係、投票用紙交付係、立会人等は生徒が実施 ・ 模擬投票の結果発表・まとめ(5分) ・ アンケート(後日)

②模擬投票を実施しない場合

項 目	時間	内 容
選挙に関する講座	50分	・ 県選管の職員等から選挙の意義などを説明 例) 投票率の推移、若者の低投票率による影響、 選挙の大切さ、生徒の選挙運動、投票所の様子、 投票の仕方等

(3) 選挙管理委員会が部分的に説明を行う場合

学校の授業中に、専門家の立場から、選挙管理委員会が部分的に説明を行う。(説明時間：時間によって対応)

説明項目例) 若者の低投票率の状況、選挙の大切さ、生徒の選挙運動、投票の仕方等